

第4章 目標実現に向けた戦略

まちづくり 戦略

1

ポストコロナ社会に 柔軟で開かれた地域組織づくり 対応したり

中京区は、地域住民が主体的にまちづくりに取り組むという自治意識を脈々と受け継いできました。しかし、近年は、ひととひとのつながりが希薄になりつつあり、地域コミュニティ活動への参加が減少している傾向にあります。また、コロナ禍を機に新しい地域活動のあり方が模索されています。

中京区の住民自治の歴史と伝統のなかで培われた「地域力」を未来に引き継いでいくために、自治会・町内会の活動を支援し、地域コミュニティの活性化を推進していきます。



① 開かれた地域組織づくりと新しい地域活動の模索

持続可能で活力あるまちづくりをめざして、開かれた地域組織づくりや地域情報の発信力強化に向けたさまざまな取組を支援します。また、オンライン会議の導入など、ICT（情報通信技術）を積極的に活用した新しい地域活動を支援するとともに、新たな行政サービスの構築に向け、マイナンバーカードの普及促進をはじめとした行政のデジタル化を推進していきます。

<主要な取組>

- 自治会等の活動内容や地域の魅力等の情報発信の支援
- 自治会・町内会におけるSNS等を活用した先進的な情報発信事例の紹介
- スマートフォン活用やWi-Fi設置相談など、地域活動におけるIT化の支援

② 自治会・町内会への加入率の向上

地域コミュニティの基盤となる自治会・町内会に加入する意義や加入してよかった点等の事例をわかりやすく発信することにより、自治会・町内会への加入と地域活動への参加の促進を図ります。

<主要な取組>

- 自治会等の役割や地域活動についての効果的なPRの実施
- 自治会等の活動内容や地域の魅力等の情報発信の支援（再掲）
- 自治会・町内会の加入率向上や地域コミュニティへの参加促進に向けた取組への支援

③ 居住形態を超えた地域交流の促進

中京区では、マンション居住の区民が増えています。こうした居住形態にかかわらず、だれもがご近所との付き合いの大切さを再認識し、地域のまちづくりに積極的に参加したくなるような取組を支援します。

<主要な取組>

- 各学区のマンション防災活動への支援
- 自治会等に参加していない住民と参加している住民の交流事業への支援
- 自治会・町内会への加入に向けた地域とマンション等の開発事業者との連携の促進

身近なところから
始められる戦略実現のための
ポイントを提案するぞ！





④ 子ども・若者の地域参加と次世代の担い手の育成

子どもから高齢者まで、だれもが一緒に楽しく参加できるスポーツや文化活動、地域の祭り等を通して世代間交流を促進するとともに、若者にさまざまな行事の運営に参画してもらうことで次世代の担い手を育成し、地域コミュニティの活性化を図ります。

<主要な取組>

- 体育振興会によるスポーツ事業や地域の文化活動への支援
- 地域の歴史文化が体験できる地域の祭りや行事等への子どもや若者の参加促進

⑤ 新たな担い手の発掘と活躍できる場づくり

地域の個々人が培ってきたスキルや経験等を自治会組織の運営に生かすことで、さらなる地域住民の参加を促す好循環の流れにつながるよう、新たな担い手の発掘と活躍できる場づくりを進めます。

<主要な取組>

- 中京区版「地域人材バンク」など、スキルや経験等をもつひとが活躍できるしくみの検討
- 地域の歴史文化が体験できる地域の祭りや行事等への子どもや若者の参加促進(再掲)

⑥ 地域組織の新しいあり方の模索

地域コミュニティの担い手の不足や高齢化が進むなか、地域の枠組みを超えて連携の輪を広げることで課題解決を図ろうとする動きを支援していくことにより、「地域組織の新しいあり方」を模索するとともに、地域コミュニティの活性化を推進します。

<主要な取組>

- 自治会・町内会、学区、校区、行政区等のさまざまな単位での地域交流の促進
- NPO、事業者、大学等の多様な主体との連携の促進
- 大学との包括協定を生かした学生が地域課題の解決に取り組むしくみの検討



ココに注目！

戦略1

まずは一度参加してみよう！

この戦略実現のためのポイントは、区民の皆さんひとりひとりがお住まいの地域への愛情や関心をもって、何がしかのまちづくり活動に参加いただくことです。

自治会や町内会への加入や活動については、時間の制約や、新旧住民同士のコミュニケーションの取り方など、参加しづらいと感じておられる方もおり、また、「忙しいから無理」、「わたしには関係ない」という意見もあります。しかし、**お住まいの地域のイベントや集まりに参加してみれば、思った以上に地域との絆が生まれるのではないのでしょうか。**

そもそも自治会や町内会は、とても大切な役割を担っています。もしも自治会や町内会がなかったら、ごみの収集場所が決まらず家の前にごみ袋が放置されたり、地震で自宅が壊れても避難所が開設されるのは数日後になる可能性もあります。**「面倒なことはだれかがやればいい」というひとばかりになれば、安心してらせるまちを築くことはできません。**

だからこそ、心地よくらせるまちの生活を根本から支えていくために、**まずは一度、自治会や町内会の活動に参加してみてください。**子育て世代のファミリーがたくさん参加している手作り市やバザー、子どもから高齢者まで一緒に参加できる美化活動、さらには地元のお祭りなど、仕事帰りや休日に気軽に参加しながら、どんなひとが同じ地域でくらしているのか、地域がどんな活動を通して安心・安全を守っているのか、またお互い支え合うことが何かないか等々…。きっとまちの見え方が変わると思います。

